

アジア政経学会 2013年度第2回理事会 議事録

1. 日時 2013年5月11日(土) 15:00~18:00
2. 会場 慶應義塾大学三田キャンパス南館4階会議室
3. 理事総数 24名
4. 出席者 15名(大橋、金子、小嶋、巖、澤田、清水、高橋、高原、滝口、竹中、谷垣、田村、永井、丸川、山本)
5. 委任状提出 7名(梶谷、駒形、佐藤、園田、唐、平岩、三重野)
6. 出席者合計 22名
7. 議長 金子理事長
8. 議事

(ア) 定刻15時に金子理事長が議長席に着き、開会を宣言。総務担当・山本理事より本日の出席者が22名(委任状による表決者を含む)にて、定足数12名以上を満たしているため、本理事会は有効に成立している旨の報告があった。引き続き、本理事会の議事録署名人として竹中千春氏、山本信人氏の2名を指名し、両氏はこれを受諾した。その後、議案の審議に入った。

(イ) 前回(2013年4月13日)理事会議事録の確認を行った。

議案1. 法人移行について

金子理事長より、以下の各要点について報告と提案がなされた。

(1) 一般財団法人への移行登記について

4月16日付にて東京法務局における新法人への移行登記手続きが完了し、それを以て移行日を遡及し、4月1日付で「一般財団法人アジア政経学会」への移行が完了したことが報告された。

(2) 第Ⅱ期評議員選定委員の選任について

前回理事会にて承認された外部委員のほか、調整中であった内部委員には末廣昭氏、国分良成氏、浅野亮氏を選任することが提案された。

(3) 今後の法人移行日程について

5月下旬に開催予定の第Ⅱ期評議員選定委員会において、次期評議員15名が選定されること、続く6月15日に開催予定の全国大会開催時における定時評議員会(現行評議員3名)、理事会(現行理事24名)、及び評議員会(次期評議員15名)、理事会(次期理事24名)、会員総会を開催する手順・方法などについて説明された。

以上の各報告と提案は、いずれも審議の結果、承認された。

議案 2. 会員投票開票結果と評議員・理事・監事候補について

まず、山本理事（総務担当）より、5月3日（金）に慶應義塾大学三田キャンパス大学院棟7階メディア・コミュニケーション研究所共同研究室において開票作業を行ったこと、選出人619名のうち188名（無効4件を含む）より投票があり、有効票総数2876票であった旨が報告された。

次に、金子理事長より、投票結果を踏まえた次期評議員候補者、及び次期理事・監事候補者の原案が提示され、審議された。

以上の報告と提案を審議した結果、次期評議員の各候補者を第Ⅱ期評議員選定委員会へ、次期理事・監事の各候補者を次期評議員会へ推薦することが承認された。

議案 3. お茶の水学術事業会との契約更新について

山本理事（総務担当）より、2013年度学会事務代行業務費用見積書における今年度の変更点について報告された。そのなかで、お茶の水学術事業会からの提案を受け、大会関連のホームページ更新業務については、今年度の東・西大会より学会側で対応する旨が討議され、承認された。

また、以上の報告と討議の内容を踏まえ、学会側の体制を検討し整えることが確認された。

議案 4. 2012年度決算について

澤田理事（財務担当）より、2012年度決算処理が完了したことが報告され、前回理事会にて提示された暫定決算書類の修正内容について説明された。

以上の報告と説明は、いずれも審議の結果、承認された。

議案 5. 2013年度予算について

澤田理事（財務担当）より、予算書の内容、及び予算書における今年度活動計画の反映状況について報告された。そのなかで、法人移行にともなう今年度からの変更点として、委託先の税理士法人タックス・アイズ（内藤氏）からの助言を受け、法人住民税（均等割）の相当額を新たに計上した旨が説明された。

以上の説明と報告は、いずれも審議の結果、承認された。

議案 6. 今年度全国大会について

6月15日（土）・16日（日）に立教大学（池袋キャンパス）にて開催予定となっている全国大会について、担当理事より以下の各要点について報告と説明がなされた。

（1）研究大会について

まず、竹中副理事長より、開催校側の実行委員会、会場、予算、広報の方法

(会員への案内・外部への広報)、懇親会、要旨集の作成、託児所の候補と見積り等、各準備状況について報告された。

次に、金子理事長より、当会設立60周年記念講演会の講演者への依頼・調整状況について、報告された。

続いて、丸川理事(研究担当)より、会員宛てに配信する案内メールの文案、及び報告予定者とプログラム案が提示され、司会者と討論者の調整も進めている旨が報告された。

(2) 国際シンポジウムについて

まず、竹中副理事長より、予算、海外からの招聘者の航空券や宿泊先の手配状況、その他のロジスティクスの予約状況等について報告された。

次に、清水理事(国際交流担当)より、開催校側との協力体制や役割分担について説明された。

以上の報告と説明は、いずれも審議の結果、承認された。

議案7. 今年度東日本・西日本大会について

10月12日(土)に早稲田大学(早稲田キャンパス)にて開催予定である東日本大会については、丸川理事(研究担当)が引き続き準備と調整を進める旨が確認された。

11月9日(土)に大阪市立大学(杉本キャンパス)にて開催予定である西日本大会については、永井理事より、まず開催校側の実行委員会、会場、懇親会、要旨集の作成、託児所の候補と見積り等、各準備状況について報告された。続いて、開催校側の企画内容と予算について説明され、討議された。

以上の報告と説明は、いずれも討議の結果、承認された。

議案8. 優秀論文賞について

滝口理事(優秀論文賞担当)より、第10回受賞候補者の選考過程及び推薦理由について報告され、中岡まり氏の論文「中国地方人民代表大会選挙における『民主化』と限界——自薦候補と共産党のコントロール」(『アジア研究』第57巻第2号、2011年4月)が推薦された。

以上の報告と推薦は、いずれも審議の結果、承認された。

議案9. ホームページについて

はじめに、田村理事(広報担当)より、以下の各要点について報告と説明がなされた。

(1) 英語版ホームページについて

試作版を全理事充てに配信し、了承を得たうえ一般公開した旨が報告された。

また、大会の英語版プログラムの作成方法について提案され、フォーマットを利用する方法等が提案・討議された。

(2) 学会から全会員宛メールについての指針について

以下の要件を満たすことを条件とする旨の指針が提示され、討議された。

*全国大会、東日本、西日本大会のお知らせや報告者募集など大会に関わる案内。

*学会が主催もしくは共催する国際会議やシンポジウムなどの案内。

*会員投票など学会の運営・方針にかかわる重要な案内。

*その他、理事長や副理事長が必要と認めたもの。

なお、全会員宛メールを送る場合は、理事長、副理事長、総務、広報の事前承認を得る。

(3) HTML版について

今期は未達成であるが、引き続き作業を進めていくことが報告された。

以上の報告と提案は、いずれも審議の結果、承認された。

次に、三重野理事（書評担当）欠席のため、山本理事より、学会ホームページ上に献本送付先案内メッセージが掲載された旨の報告があり、承認された。

議案10. ニュースレターについて

小嶋理事（ニュースレター担当）より、ニュースレターNo. 40の刊行に向け順調に準備を進めている旨が報告され、承認された。

議案11. 入・退会者について

山本理事（総務担当）より、入会申請者7名、復会者なし、再入会者なし、休会者なし、退会者なし、逝去なし、会費優待申請なし、について報告され、承認された。

<入会者>徳丸宜穂、大田千波留、高井哲彦、サラントヤ、栗洋、小川亮、
慧慧（ナスンムンク）

<復会者>なし

<再入会者>なし

<休会者>なし

<退会者>なし

<逝去>なし

次回理事会は、2013年6月15日（土）12時30分から 立教大学池袋キャンパス
12号館にて開催予定。

以 上

金子議長が18時、閉会を宣言して審議を終了した。

以上の決議を明確にするために、議長及び議事録署名人は次の通り署名、押印する。

平成25年5月11日

一般財団法人アジア政経学会

議長

金子 芳樹 

議事録署名人

竹中 千春 

議事録署名人

山本 信人 